山下会計新聞

2025年 9月号（第17号）

☆9月 山下会計事務所 強化月間（今月特に意識したいコト）☆

「足並みを揃えてチームの力を高めましょう。」

集団や組織で活動するにはメンバーたちが足並みを揃えることが大切です。
足並みを揃えるには決まり事やルールをしっかり守る必要があります。
決まり事やルールはしっかり守られていますか？
指摘を受けていないから大丈夫だと考えていませんか？
チームメンバーのみんなが足並みを揃えて初めてチームの力が発揮できます。
足並みを揃えてチームの力を高めましょう。

今年の社内旅行は　★50年ぶりにきた大阪万博で近未来を学ぶ★（2025年9月12日日帰り）

1970年以来、55年ぶりに日本で開催されている万博。「いのち輝く未来社会のデザイン」をテーマに、世界中の最先端技術と文化が集結する夢の祭典です。空飛ぶクルマやロボット、環境技術、医療の未来まで、まるで“未来のショールーム”を一気に体験できます。各国パビリオンでは驚きの演出やグルメも満載で、一日で世界旅行をした気分になれます。大屋根リングを回るだけでも十分価値あり！万博をさらに楽しむための工夫として「マイ手持ちイス」と「日傘」を用意しておくと、行列待ちや休憩も快適です。また会場はキャッシュレス決済が基本なので、事前に電子マネーやQR決済を準備しておいた方が良いです。さらに公式アプリをスマホに入れておけば、マップや混雑状況、イベント情報がリアルタイムで確認でき、効率よく回れます。熱中症には気を付けて楽しみましょう！

■来場者数について

平日（実質）来場者数：10万人前後。土日：12万人～15万人を超える日が多い。

■予約なしでも、待ち時間が少なく楽しみやすい海外パビリオン（Gemini10選）

①ルクセンブルク　②アゼルバイジャン　③ヨルダン　④カタール　⑤ペルー
⑥トルクメニスタン　⑦セネガル　⑧バングラデシュ　⑨オマーン　⑩UAE

■屋外でも並ばずに自由に楽しめるパビリオンやイベント（ChatGPT5　5選）

1. Water World（ウォーターワールド）　2. Green World（グリーンワールド）
3. カルティエ婦人パビリオン　4. よしもとパビリオン屋外ステージ
5. Architecture That Becomes a Forest（森になる建築）

おすすめ書籍『「あの戦争」は何だったのか』

読書の秋。今年は戦後80年という大きな節目です。

辻田真佐憲著『「あの戦争」は何だったのか』は、ぜひ手に取ってほしい本です。

当時のポスター、流行歌、国策スローガンなどを素材に、「国民はだまされていた、は本当か？」「なぜ人々は戦争に熱狂したのか？」といった根本的な問いを投げかけます。戦争を単なる過去の悲劇としてではなく、現代社会や私たちの価値観につながる「現在進行形のテーマ」として描き出しています。

現代社会においても、あらゆる場面で、常に判断や責任を伴う場面が訪れます。そのとき、歴史から得た視点は「自分ならどう行動するか」を考える力を養ってくれます。本書は難解な専門書ではなく、エピソードを交えながら平易な言葉でまとめられているため、歴史に苦手意識がある人でも読みやすいです。

きょうのひとこと

仕事中・仕事外　マイブーム、感動したこと、笑ったこと、学んだこと、うれしかったこと、悲しかったこと

秦　2019年10月入社

韓国語を勉強し始めてから三年になりました。先月韓国語を練習しにソウルへ行ってきました。
空港から電車に乗り、降りた先はソウル駅の地下7階でした。地下7階の鉄道も驚きでしたが、ソウル駅で乗り換えも一苦労でした。その後の移動は何となくソウル駅を避けるようになりました。二日目には観光地巡りをしていました。炎天下の中で半日歩いた後、看板に팥빙수(パッピンス韓国のかき氷)と書いてある喫茶店を見つけました。お店の前に立ち留まり入ろうとしていた時、お店のドアが開かれて中にいた方に「どうぞ」っと日本語で声を掛けられました。最初は店員さんかと思いましたが、しばらくするとその方はお昼に来ていたお客さんだと気づきました。ソウルでは日本語が話せる方が驚くほど多いです。結局私の三歳児レベルの韓国語は活躍できる場がなくほぼほぼ日本語で意思疎通できました。今度行くなら観光客の少ない地方へ行きたいと思いました。

永宗　2020年7月入社

4月に育休から職場復帰して4カ月がたちました。育休は1年半取らせていただいたのですが、保育園の空きがなかったというのもありますが、娘がかわいすぎて離れたくないという気持ちが大きかったです。今回はその娘について紹介しようと思います。現在1歳10か月で身長・体重・声がでかいです。小さくて大きな赤ちゃんと呼んでおり、声に関してはスーパーなどで遠くにいてもどこにいるかわかる声量です。イオンなどで「ﾋﾟｶﾁｭｳ！」「ｱﾝﾊﾟ！(アンパンマン)」などと叫んでいる子がいたらもしかしたらうちの娘かもしれません。歌とダンスがすきで少し前は「きらきら星」をよく唐突に一人で歌い、思わず「かわい・・・！」と言ってしまうほどでした。ダンスはよくわからない激しめのステップを踏んでます。人見知りをします。最近大体の人には人見知りをするのですが特に男性に対しては警戒します。床に落ちているゴミなどを「ﾄﾞｳｼﾞｮ！」とくれると打ち解けてきた合図です。なついてる人にはお菓子や食べ物を分けてくれます(口から出したものもある)。頭からいいにおいがします。もうミルクのにおいではありませんがなんかいいにおいがします。いつもすれ違いざまや出勤前、ふとした時にシュッとにおいをかがせていただいてます。まだまだ思いつくことはありますがこれぐらいにします。産む前は子どもに対してどう接したらいいかわからなかったので、どちらかといえば得意でない方だったのですが今では立派な親バカだと思います。

吉村　2021年4月入社

今年に入ってから妻と家を建てようという話になり、いろんなハウスメーカーで話を聞き2月末に契約しました。そこから5月末まで毎週打ち合わせをし、今は完成を待つのみとなりました。妻と毎日のようにあーでもないこうでもないと話をし、少し意見がぶつかることもありましたが何とか納得がいく形になりました。しかし、今になってこうしとったら良かったかなという意見が出てきました。今更後悔しても遅いので、失敗した所があっても完成した自分の家を愛そうと思います。今住んでいる所より立地がとても良くなり、周りに商業施設も多くなるので新しい家で住むのがとても楽しみです。引っ越して1番最初にやってみたいことはウーバーイーツです。今までウーバーイーツが出来るところに住んだことが無かったので、これからはたまに使ってみようと思います。

川上　2021年8月入社

７月、長女が競技かるた全国高校選手権大会の個人戦に出場しました。高校２年生になって部長に就任し、昇段を目指して休日も練習に励んできました。大会当日の朝、昇段への重圧を感じていて珍しく緊張している様子でした。試合結果の速報は１試合ごとにサイト上で更新されるので、私はスマホの画面を凝視しながら結果を待っていました。１試合２試合と勝利を重ね、ついに昇段基準となる３勝目を達成！長女のこれまでの努力が報われた瞬間を見て、思わず涙がこぼれました。そして、結果は準優勝という快挙。さらに、昇段後の８月の兵庫大会でも勝利を重ね、県代表８名の一人に選出されました。まさに快進撃。この勢いに便乗させてもらいたく、私は９月の試験合格を目指します！果たして、ここで勢いは止まってしまうのか？

発行：税理士法人山下会計事務所
兵庫県たつの市揖西町小神20-1